

南中だより

学校通信 第3号
令和4年6月14日

校訓：「自己を高めよう」

本校のめざす生徒像

「将来を見据え、今の自分を作り上げていく生徒」

1. 真剣に学び合う生徒
2. けじめのある行動をする生徒
3. 自ら心と体を鍛える生徒

◇3年生 修学旅行 ～三日間の日程で東京を満喫～



シンデレラ城をバックに記念撮影

6月6日から8日にかけて、2泊3日の日程で修学旅行を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、一昨年、昨年は行き先を山梨方面に変更して実施してきましたが、今年は実に三年ぶりに東京方面に出かけることができました。現3年生は、入学以来あらゆる行事が中止や縮小されており、宿泊行事も今回が初めてとなりました。それだけにこの旅行が予定通りに実施できた喜びは大きかったことでしょう。心から旅行を楽しむ姿が見られたことを、とてもうれしく感じました。

1日目は東京湾ランチクルージングと学級別東京バスツアー、2日目は東京ディズニーランド、3日目は東京スカイツリーという旅行スケジュールでした。学級別バスツアーでは、浅草や竹下通りなど、クラスで話し合っただけの目的地を訪れました。あいにくの小雨模様でしたが、そんなことはものともせず、東京を満喫できました。見学を終えてホテルに帰ってきた生徒たちの表情からは、大きな満足感が伝わってきました。

これから3年生は、夏の西三予選、体育大会、南中祭、そして進路決定と、中学校生活の集大成となる活動や行事が目白押しです。修学旅行で培った仲間との友情や連帯を糧に、困難にも果敢に挑戦し、乗り越えて行ってくれることを期待しています。

最後になりましたが、不安な状況が続く中、修学旅行の実施にあたってご理解とご協力をいただきました保護者のみなさまにお礼申し上げます。ありがとうございました。

◇第1回 学校関係者評価委員会

5月24日（火）に、本年度の第1回学校関係者評価委員会を実施しました。この会は、本年度の本校の取組計画について、関係者のみなさまからご意見、ご助言をいただくものです。

コロナ禍を脱しつつある現状を踏まえ、授業、学級活動、地域との連携など、これまで思うように取り組めなかったことに、再チャレンジしていく方針を説明しました。委員のみなさまにはご理解いただき、今後とも学校に協力していただくことを確認しました。

学校評価に関する資料はホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

◇街路樹ボランティア



熱心に活動する南中生ボランティア

南中学校の特色のひとつとして、地域と連携した活動が挙げられます。その代表的なものが「街路樹ボランティア」です。

5月29日（日）、200名を超えるボランティアの生徒の参加を得て、学校西側の道路沿いの街路樹周辺の草取りや花壇整備を行いました。

一時間余りの活動でしたが、生徒たちの精力的な活動のおかげで、随分きれいになりました。地域の人たちと歓談しながら、一生懸命活動に取り組む南中生の姿も見られました。

この活動を通じて地域の一員としての自覚を高めてくれることを期待しています。

◇生徒会始動 ～生徒会役員 清水夢姫さんによるスローガン説明～

今年のスローガンは、Re:～さあ来る。南中時代～です。このスローガンに込めた思いは、コロナが落ち着き、今までの生活に少しずつ戻り始めている今、行事をはじめとした学校生活を「再び」開花させ、南中学校の歴史に残る時代を全校で創り上げたいということです。

Reは「再び」を、さあ来るは、円の英語である「サークル」と「さあ来るぞ」という呼びかけです。～南中時代～は、再び活発な南中をみんなで創り上げるという意味です。

南中時代を創り上げるため、わたしたち生徒会は自発的な人を増やすことを今年の生徒会の目標にしました。南中生一人一人が積極的に行動するよう心がけ、南中生全員で協力して高め合っていき、自発的な人となれるよう頑張っていきたいと思います。

自発を目指して階段を上っていき、今日から共に歴史に残るわたしたちの時代を創り上げていきたいと思います。

（「南中だより」はHPにも掲載していますのでぜひご覧ください。）